

2026年1月13日

各 位

不動産投資信託証券発行者名

東京都渋谷区道玄坂一丁目12番1号

東急リアル・エステート投資法人

代表者名

執行役員 佐々木桃子
(コード番号 8957)

資産運用会社名

東急リアル・エステート・インベストメント・マネジメント株式会社

代表者名

代表取締役執行役員社長 佐々木桃子

問合せ先

財務・IR部長 清水裕司
TEL.03-5428-5828

CDP 気候変動プログラム初参加に関するお知らせ

本投資法人は、CDP 気候変動プログラムに初めて参加し、2025年の評価において、「C」のスコアを取得しましたのでお知らせいたします。

記

1. CDPについて

CDPは2000年に英国で設立された、企業や自治体を対象とした世界的な環境情報開示システムを運営する国際環境非営利団体です。2025年は、22,100社を超える企業がCDPのプラットフォームを通じて情報を開示し、そのうち約20,000社がスコアを付与されています。

毎年実施される環境情報開示とその評価プロセスは、企業の環境情報開示におけるグローバルスタンダードとして広く認知されています。2025年には、運用資産総額127兆米ドルにのぼる640の機関投資家が、環境へのインパクト、リスク、機会に関するデータの収集をCDPに要請しています。



CDP評価の詳細については以下のウェブサイトをご参照ください。

<https://www.cdp.net/ja>

2. CDP 評価の結果について

CDP のスコアは、リーダーシップレベル（A、A-）、マネジメントレベル（B、B-）、認識レベル（C、C-）、情報開示レベル（D、D-）の 8 段階で評価され、無回答の場合は「F」スコアとなります。

本投資法人は、2025 年評価において初めて CDP に参加し、「C」スコアを取得いたしました。

3. 本投資法人の今後の取組み

本投資法人は資産運用会社が制定した「サステナビリティ方針」に基づき、不動産投資運用における環境への配慮の重要性を認識し、企業の社会的責任として、環境負荷の低減や、持続可能な社会の実現を目指した取り組みを継続しています。

今回の CDP 参加はこれらの取組みの一環であり、本投資法人は今後も本制度の活用を含め、プロパティ・マネジメント会社等と連携を図りながら、環境への配慮、社会への貢献、ガバナンス体制の確立、情報開示による透明性の確保等に関する取り組みを推進して参ります。

以上

※ 本投資法人のサステナビリティへの取組み：<https://www.tokyureit.co.jp/sustainability/message>

※ 本投資法人のホームページアドレス：<https://www.tokyureit.co.jp/>